



新堀小だより

<http://www.c-niiza.ed.jp/e-shinbori/>



ICT化
学校と社会を繋ぎ子供たちの未来を拓く
グローバル化
～プロジェクト ベース ラーニング (PBL)～

本格的な冬となりました。いよいよ子ども達にとって待ちに待った楽しい冬休みに入ります。本日、子ども達が持ち帰ります通知表については、ご家族と一緒に振り返っていただき、3学期に向けての意欲が高まりますよう、お声がけをお願いいたします。

さて先日、6年生が台湾の小学生と行っているプロジェクトベースの学習(PBL)『アートマイル国際協働学習 ※(財)アートマイル JAPAN の学習プログラム』の最後のオンライン交流が終了しました。SDGsの目標である「住み続けられるまちづくりを」と「海の豊かさを守ろう」を共通のテーマに、海外のパートナー校とインターネットを使って、対話的・協働的に学び合ってきました。学習の成果として世界に訴えるメッセージを込めた壁画を共同制作し、このプロジェクトは完結します。壁画は、新堀小の体育館に掲示して、卒業式で保護者の皆様にも見ていただける予定です。

6年生児童の学習感想から

- ◇外国(台湾)と交流し、異文化を知り、日本の状況を見なおせました。共通点や違うことを、つぎに活かそうです。今後はこのような交流があったとき積極的に取り組みたいです。発表のときは、英語でハキハキと気持ちを込めて、聞き取りやすいように伝えたいです。このような交流のきっかけを作っていた人たちに感謝したいです。
- ◇いつも発表するのは自分のクラスの人たちだけで、緊張をすることができなかつたけど、この台湾の小学生との交流を通して、緊張や人前で話すときの音量やスピードを覚えることができました。普段いろいろな人に発表することがないから、もし今度あるならもう一回発表したいです。台湾の小学生の発表を聞いて英語をきっちり話していたので、次に目指すのはここだなという目標ができました。
- ◇この台湾との交流を通して、最初私は海外の学校と関係ないと思っていたけど、だんだん勉強、交流をしているうちに海が今どのような現状なのかや、海外の海も日本と同じようなことがわかった。このスピーチをして、前まではあまり英語をしゃべることに自信がなかったけど、自信ができました。CAJに行くときは、自信をもってどんどん話したいと思いました。
- ◇私は昔、台湾の小学生と交流するなんて思いもしませんでした。今日の交流はとても素晴らしいと私も思います。私たちだけではなく台湾の小学生たちも頑張って英語を覚えているのがとても素晴らしいと思います。またいつか台湾の小学生にあつてみたいです。謝謝

3年生でもプロジェクトベースの学習(PBL)「クリエイティブアドベンチャー『夢のゲーム機をつくらう!』」※(社)たよなん×ソニー教育財団の学習プログラムを実施しました。これはゲーム機を開発している現役のエンジニアさんが学校に来て直接教えてくださるという夢のようなプロジェクトでした。子供たちは、ゲーム機というモノづくりを通して、ターゲットを設定し、「ユーザーが使いたいと思う商品」「売れる商品」を創造する実際のものづくりの現場で行われている製品開発のプロセスを経験しました。先日、休み時間に体育館を会場にして、各チームが開発したゲーム機の製品発表会を行いました。全校児童が会場に押しかけて、まさに新堀メッセという感じてした。また、4年生では、『CAJとの交流学习』において、PBLを進めています。とても楽しみです。

現代社会は、グローバル化や情報化が進展し、変化のスピードが格段に速くなり複雑化しています。このような社会で活躍できる人材を育成するために、文部科学省は、PBLの推進に力を入れています。新堀小では、今後も広く社会と連携し、子供たちの未来を拓く学習にチャレンジしていきます。ご協力、よろしくお願いいたします。

※PBLはProject Based Learningの略称で、日本語では「課題解決型学習」や「問題解決型学習」等と訳されます。生徒が自ら課題を見つけ、解決に向けて主体的に取り組むことで、問題解決能力や探究心を育成することを目的とした教育法です。1990年代初頭にアメリカの教育学者によって提唱され、取り入れたとされています。従来の日本型の授業では、教師が一方向的に知識を伝え、児童生徒はそれを暗記するという形式が一般的でした。しかし、情報化社会やグローバル化が進む現代においては、知識を暗記するだけでは対応しきれない時代になっています。PBLは、児童生徒が受動的に知識を詰め込むのではなく、グループで課題に取り組み、能動的に学習することで、様々なメリットを得ることができます。

- 主体性や探究心を育み自主的な学習につながる
- モチベーションや学習意欲が向上する
- 知識が定着し深い理解につながる
- 問題解決能力や思考力を向上させる
- 協調性やコミュニケーション能力を向上させる
- 社会で役立つ実践的なスキルが身につく